

ツール・ド・九州2026大会スポンサーについて



Make Kyushu Sustainable

～九州の持続可能な未来のために～

令和8年4月1日 一般社団法人ツール・ド・九州

ツール・ド・九州とは

RWC2019のレガシー継承・熊本地震や北部九州豪雨等の災害からの復旧のシンボルとして計画されたUCI(国際自転車競技連合)公認の自転車ロードレースで、自転車を含め合計200台近くの4輪車・2輪車が並走する



UCIワールド・ツアー (ツール・ド・フランスなど)

UCIプロシリーズ (ジャパンカップなど)

UCIコンチネンタルサーキット Class1 (ツール・ド・九州など)

UCIコンチネンタルサーキット Class2 (ツアーオブジャパンなど)

ツール・ド・九州とは

日本で行われるUCI公認の国際レースは7つ

ツール・ド・九州は宇都宮ジャパンカップ
に次ぐクラス2
(ステージレースとしては日本最高位)



クラス名称の
表記

1.1

クラス (これはクラス1を表す)

1はワンデーレース、2はステージレース

ツール・ド・九州2026大会について

1. これまでのツール・ド・九州の実績

①観客者数の推移

	福岡県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	合計
2023大会	49.300		12.000	27.000		88.300
2024大会	51.000		20.000	30.000		101.000
2025大会	33.000	13.500	16.000	28.500	15.500	106.500

②経済波及効果の推移

	福岡県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	合計
2023大会	1,211,740		458,750	945,700		2,616,190
2024大会	1,059,460		576,940	1,013,200		2,649,600
2025大会※	828,650	494,550	630,820	620,040	222,600	2,797,020

2. 2026大会 日程&開催地

10月9日(金)	長崎県(佐世保市)
10月10日(土)	福岡県・佐賀県
10月11日(日)	熊本県・大分県
10月12日(祝)	宮崎県

3. 2026大会のトレンド

- ①開催県の拡大
佐賀県が加わり 5 県から 6 県に拡大 (過去最大)
- ②福岡市内でのフィニッシュ
九州一の都市である福岡市内でのフィニッシュを計画
- ③キャラバンの実施
ラッピング車両の走行や観客向けのノベルティの配布等といった
ツール・ド・九州版キャラバンの実施



ツール・ド・フランスでのキャラバンの様子

4. 大会公式SNSの状況



インスタグラムフォロワー **5,000人(+2,100人)**



X(旧Twitter)フォロワー **17,000人(+7,000人)**



Youtube登録者数 **5,500人(+1,500人)**



25大会でフォロワー・登録者が急増
オウンドメディアによる発信力が高まっている状態



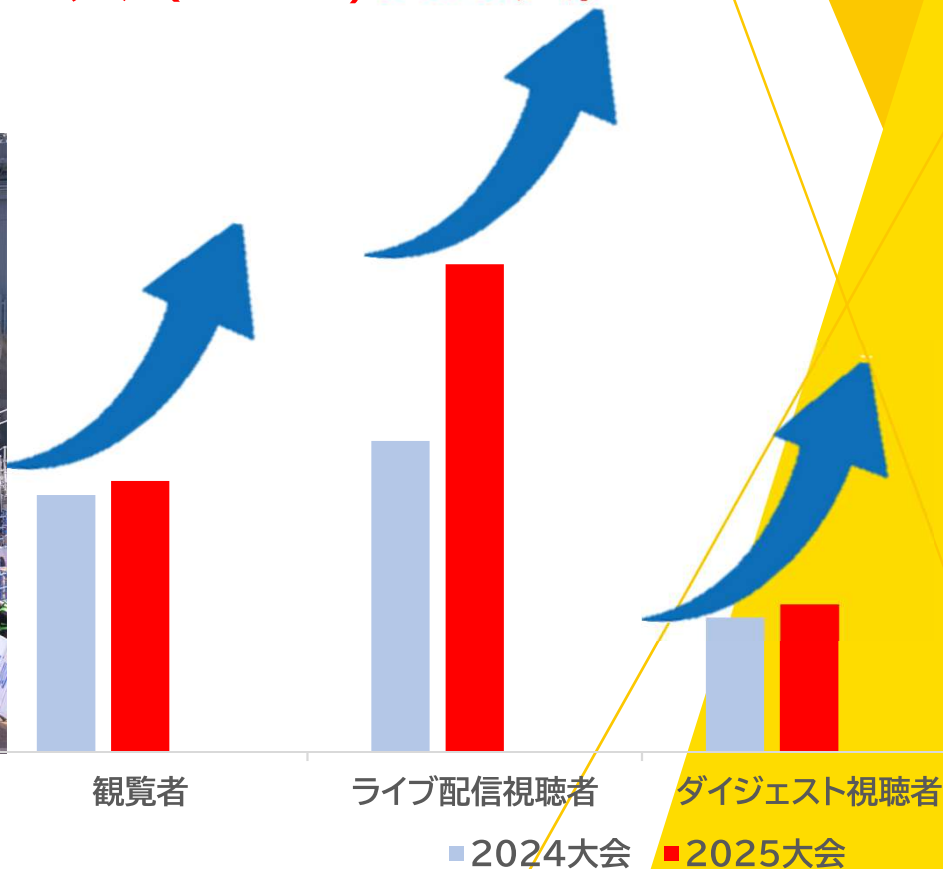
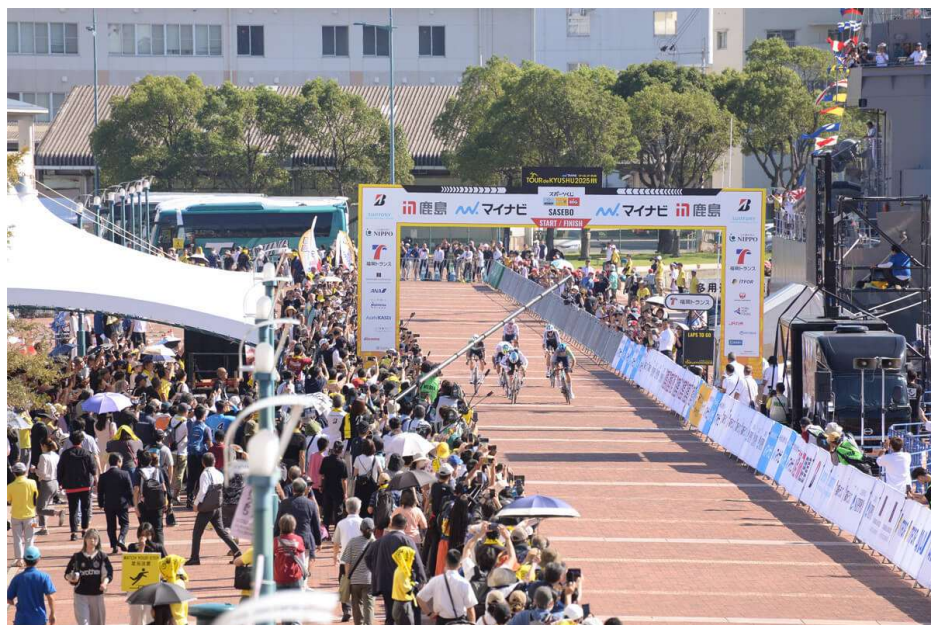
佐世保クリテリウムの舞台にもなる場所

5. 観客数とライブ配信

観客数・ライブ配信視聴者数ともに**増加傾向**。2026大会では、さらなる飛躍を目指します

総観覧者数 106,500人 (+5,500人)

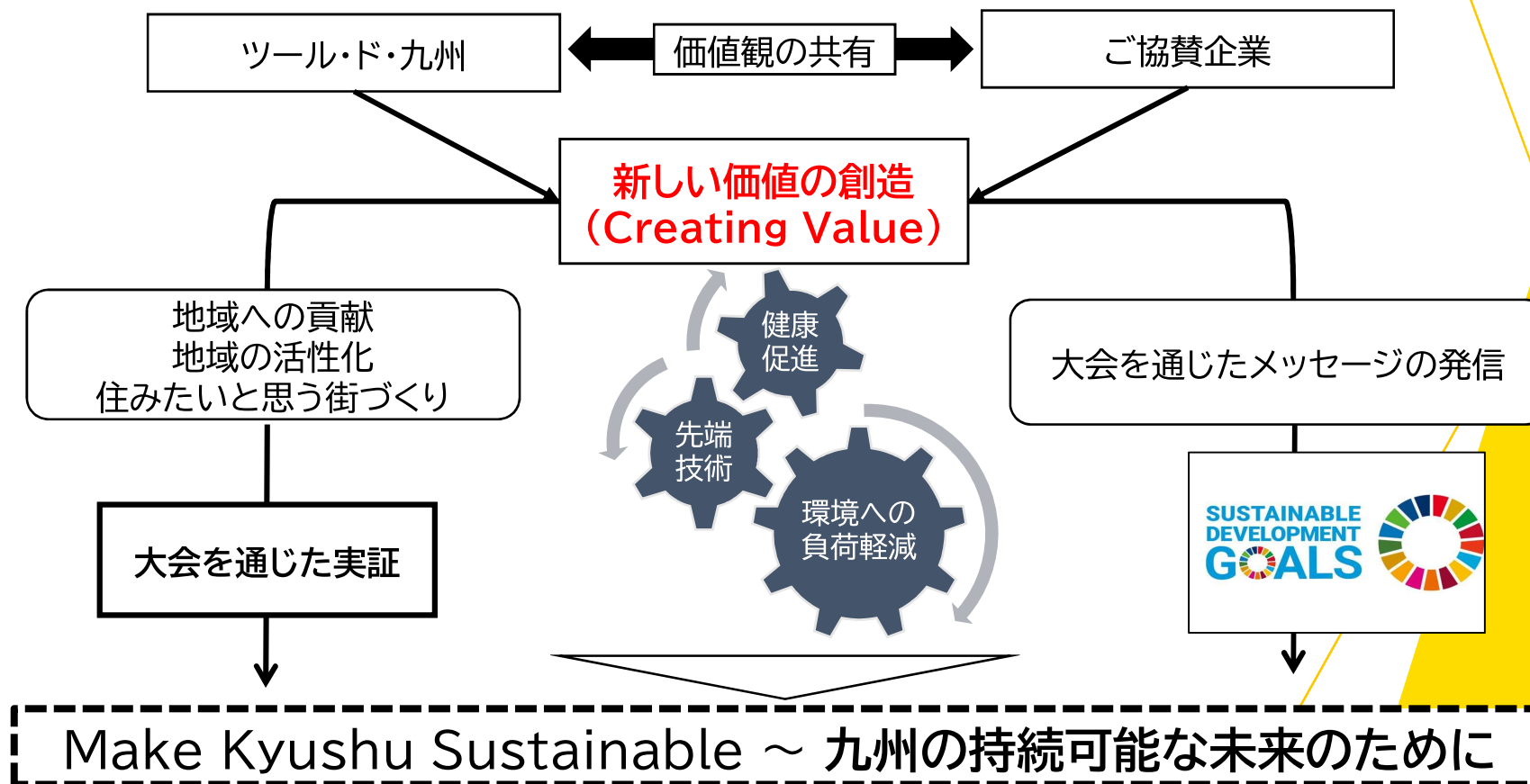
ライブ視聴者数 250,000人 (+50,000人)



2026大会スポンサーについて

ツール・ド・九州と協賛企業様との**価値観の共有**

大会基本方針の通りツール・ド・九州は単なるスポーツイベントではなく、地域を元気にするために関わっていただく全ての方と共に創り上げ、盛り上げ、共に育てていく、自立創造型イベントです。本大会へのご参画は、貴社の社名露出効果のみならず、貴社の企業メッセージ・SDGs活動の取組の周知に資するものと考えております。ぜひ積極的な大会への関与をお願い申し上げます。



スポンサーとしての大会への関わり方とメリット

ツール・ド・九州に協賛いただくことで御社のSDGsや地域貢献活動などの周知、九州内の自治体・企業や団体との関係構築、人材採用等への貢献が期待できます。

メリット①:九州一体となったスポーツイベント(多方面への露出等が可能)

ツール・ド・九州は、九州地方知事会と経済界が強力なタッグを組んで開催する一大イベントです。スポンサー企業間のみならず、開催県・市町村との関係が構築できます。大会プログラムや公式HPへの露出だけではなく、自治体および協賛各社等のイベントに出展しPRします。2026大会は当初の3県から6県に拡大し、今後も九州全県実現に向け取り組んでいきます。同時に、レースのランクアップを目指し、本大会の認知度を向上していきます。

メリット②:貴社への注目度、ブランド価値を高める

サイクルロードレースは、移動手段としてCO2を排出しないエコギアであり、環境にやさしいスポーツであるため、貴社のイメージアップに寄与します。他のスポーツと違い観客は競技場に行く必要がなく、選手が観客の方へやってきます。観客は多くの場合、レースが通過する市町の住民であり、沿道が競技の場になることで、地域住民がより近くで選手を応援することができます。

メリット③:九州地域戦略会議が決定した官民広域連携プロジェクト(QXプロジェクト)

本大会は開催することだけが目的ではなく、将来的には九州をサイクルツーリズムの聖地にすることを目指しています。自社の広報だけではなく、地域貢献、健康、環境、先端技術の実証などを本大会を通して行うことができます。この取り組みについては、九州地方知事会と経済界が「官民広域連携プロジェクト」として重点的に実施いたします。

協賛金は22万円(税込み)からとなっております。
詳細については下記まで直接お問い合わせください。

電話 092-981-3020 (一般社団法人 ツール・ド・九州 オサジマ)